

市民参加の改革断行を！ 行革推委の提言で進める

橋 雄介 議員(21市民の眼)

公共事業市民選択権保有制、外部監査、職員給与、手当削減等を断行しないと改革ではない。市民、専門家の検討会設置を。市長公室長、行政改革推進委員会の審議、提言を基に行政評価制度導入検討チームで具体化。

② 三木駅周辺のまちづくりを行政主導と住民参加で積極的に進めよ。市民、学生も自由に提案可能なワークショップ方式で駅前広場や駅周辺文化施設建設等、夢の計画策定を。建設部長、駅前広場整備は市民、地権者、学生

③ 子供の人權や安心への課題は、登下校時の安全や学校施設整備だけでなく、不登校児などの心のケアや虐待防止策等も必要。青少年育成団体一元化、修学旅行先選定、教科書選択の見直しも。教育長、適応指導教室、相談体制と家庭の連携で支援。教科書は十分審議を経て採択。修学旅行は各学校が計画。教育部長、青少年を

④ 国民保護法と住民の災害対策。道路、歩道のバリアフリー的調査と整備計画。自治会の公的支援拡大と住民台帳閲覧免除。職員研修の勤務時間外実施と喫煙時間の規定。



埼玉県志木市の紹介がされている冊子 (埼玉新聞社より)

総務部長、危機管理監を設置。地域防災計画を見直す。防災訓練は北部で10月実施。自治会事業は申請あれば支援検討。建設部長、歩道はモテル地区を調査し整備。福祉部長、閲覧手数料減免は今後検討したい。市長公室長、節度ある研修と喫煙を求める。

議員費用弁償廃止を求める 議会同意ない廃止できぬ

小林 正路 議員(21市民の眼)

飯岡区、草内区間の交流道路だ。ダンプ車の暴走道にするな。警察の交通指導もダメ。市はこんなものを相手にせず、暴走自粛の看板を突立てよ。

① 農免道路は山本区、飯岡区、草内区間の交流道路だ。ダンプ車の暴走道にするな。警察の交通指導もダメ。市はこんなものを相手にせず、暴走自粛の看板を突立てよ。経済環境部長、取締まり強化を警察に要望する。

② さきの消防職員などの暴行、わいせつ容疑事件について。市も市職員も市民のための市政を背負っている自覚がない証



市議会本会議の様子

市長、今後、公務員としての自覚をもたす。

③ 高齢者への福祉事務は気をくばれ。先般、友

人がマッサージュ券を申請し受け取ったはずが、手元に持っていない。再発行は拒否された。しっかり相手に手渡せ。福祉部長、今後は取り扱いに十分注意を。

④ 議員に日当の支給は廃止されよ。議員はたくさん報酬を得て、その上に議会、委員会に出席する毎に三千円の費用弁償を受けているが、これは受けていい。やめよう。市長公室長、議員の多数が廃止せよの意思が強い。廃止できない。

⑤ 計画がすすむ枚方市の焼却場問題。枚方市に申し入れて、家庭ゴミを燃やせば毒物、ダイオキシンは出る。どんな規制をしても出るのだ。高い

災害弱者対策充実を 防災計画を基に検討

南部 登志子 議員(無党派)



被災地で作業を行う救援ボランティア (府北部)

① 災害弱者対策について。は避難する過程で支援を必要とする方、避難生活時に配慮を必要とする方(身体・精神・知的障害とされる方、重篤な疾病を抱えた方、高齢者や妊産婦、乳幼児、外国人、共働き世帯等の児童等)の情報、状況把握をすべき。福祉部長、市の地域防災計画においても十分配慮した応急対策を実施することになっている。プライバシー保護の観点から情報を把握する者が限定されるが社協や民生児童委員、福祉事業者等との連携を図りながら、情

② 住宅耐震診断やその助成制度の導入を。総務部長、耐震診断が必要とされる、昭和56年以前の木造住宅は約八千戸ある。できるだけ早い時期に支援策ができるよう検討したい。

③ 水害対策について。福祉部長、木津川以外の市内河川氾濫を想定した水害対策に。堤防の点検体制は。天井川への監視体制を。

④ 特定団体への補助金。福祉部長、山連一から直ちに脱退を。福祉部長、応分の負担は必要不可欠。今年度の「山連」総会において、多額の繰越金の扱いや、今後の負担金についてどうしていくか議論があった。

⑤ 山手東の諏訪ヶ原公園前三叉路に信号機の設置を求める。経済環境部長、警察とも協議したが、現場がカブッとしており予備信号等が必要のため、今すぐに設置は難しい。

中小河川 氾濫への対策を ハザードマップは必要

青木 綱次郎 議員(共産党)



新田辺駅前線の上にある馬坂川の水路橋

① 高齢者の課税強化が実施され、市民税はじめ国保税・介護保険料など多くの負担増が予想される。インフルエンザ予防接種の自己負担金免除基準の見直しなど、負担の軽減緩和措置を求める。市長、市独自の軽減措置は考えていないが、負担が耐えがたい状況ならば検討課題として考える。

えなければならぬ。総務部長、市民税で高齢者約千六百人に、所得割、均等割など、平均約二万五千円の負担増。福祉部長、インフルエンザ予防接種の自己負担免除基準は変更しない。国土交通省が基礎調査、土質調査を実施。天井川の水路橋は府が劣化診断を実施し、修繕工事等行われる。天井川は大雨時には監視される。

② 特定団体への補助金。福祉部長、山連一から直ちに脱退を。福祉部長、応分の負担は必要不可欠。今年度の「山連」総会において、多額の繰越金の扱いや、今後の負担金についてどうしていくか議論があった。

③ 山手東の諏訪ヶ原公園前三叉路に信号機の設置を求める。経済環境部長、警察とも協議したが、現場がカブッとしており予備信号等が必要のため、今すぐに設置は難しい。